

## 使用Vベルトとデータム径について

イソメックSPプーリーは、一般用Vベルト・細幅Vベルト・SPベルトのいずれもが使用できます。このことは使用Vベルトの種類表に示すそれぞれのVベルトの断面図からあきらかです。

一般用Vベルト・細幅Vベルト・SPベルトには、サイズ・伝動動力など、それぞれの特長があります。これらのどのベルトを採用するかは、設計条件やスペース・コストなどの諸条件を総合して選択してください。

イソメックSPプーリー（SPZ・SPA・SPB・SPC）の呼び径はISO 4183・1995に規定するデータム径であり、これを回転比の計算に使用することで、一般用Vベルト・細幅Vベルトのいずれを使用する場合でも、実測値により近く、より正確な回転比が得られます。

### ● ローエッジコグおよびノッチドベルトについて

一般用Vベルトおよび細幅Vベルトには、一般のラップドタイプ（M・A・B・C、3V・5V・8V）のほかにローエッジコグタイプ（AX・BX・CX、3VX・5VX）およびラップドノッチドタイプ（A・B・C・D、3V・5V・8V）があり、それぞれ使用上の互換性があります。

ローエッジコグタイプは、側面に外被帆布のない、しかも底面に波形状のへこみをもったベルトです。

ラップドノッチドタイプは、ラップドベルトの底面に切れ込み（ノッチ）を入れたベルトです。

屈曲性の向上によりベルトの曲げ応力（屈曲による動力損失）が減少する、摩擦係数が大きいなどにより、一般のラップドタイプにくらべて伝動効率がさらに向上し、また最小プーリー呼び径をより小さくすることができるなどの特長があります。



### ● 使用Vベルトの種類(原寸)

単位：mm

SPプーリー 使用Vベルト	SPZ	SPA	SPB	SPC	SP8V
一般用Vベルト (JIS K 6323 および ISO 4183)		 	 	 	—
細幅Vベルト (JIS K 6368)	 	—	 	—	
SPベルト (ISO 4183)				—	—

\*1：ISO 4183ではZの呼称です。